

**みんなで取り組む**

**3R（リデュース・リユース・リサイクル）のまち 甲府**

# キエーロ 使い方マニュアル



**甲府市**

お問合せ先

甲府市 環境部 環境総室 ごみ減量課

TEL 055-241-4327

## もくじ

<b>1</b>	<b>始めてみませんか</b> .....	<b>2</b>
<b>2</b>	<b>キエー口とは</b> .....	<b>2</b>
<b>3</b>	<b>家で簡単にできるキエー口</b> .....	<b>2</b>
<b>4</b>	<b>キエー口の作り方</b> .....	<b>3</b>
<b>5</b>	<b>キエー口の使い方</b> .....	<b>5</b>
<b>6</b>	<b>キエー口に入れていいもの・悪いもの</b> .....	<b>7</b>
<b>7</b>	<b>キエー口の使い方Q&amp;A</b> .....	<b>8</b>
<b>8</b>	<b>キエー口日記</b> .....	<b>10</b>

# 1 始めてみませんか

甲府市では、ご家庭から出される可燃ごみに含まれている生ごみを減らすため、土の中のバクテリアの力で生ごみを分解して、土に還す「キエーロ」の普及に取り組んでいます。

この機会に、キエーロを始めてみませんか？

## 2 キエーロとは

キエーロとは、生ごみを土の中のバクテリアの力で分解して、土に還す方法のことです。

## 3 家で簡単にできるキエーロ

### 【完成図】

プランター容器に透明か半透明の屋根を取り付けた後、土を入れて完成です。（右図）



自宅で簡単に  
始めることが  
できるんだ！



### 【利用方法】

- キエーロのフタを外して土を掘り、ご家庭の生ごみを土の中へ入れた後、シャベルで生ごみを細かくして土と混ぜながら水をかけます。
- 生ごみが完全に覆われるように土をかけた後、フタをかぶせます。
- 数日たつと生ごみはバクテリアの力で分解されて消滅しています。

## 4 キー口の作り方

### 【ご用意いただくもの】

- ご用意いただくものは、(1)～(8)を参考にしてください。
- 設置する場所や生ごみを投入する量など利用方法に応じて、大きさや材質等は変更してください。

- (1) **プランター容器 1個 (約50リットル)** ※家庭用でOKです。  
寸法…縦40cm×横70cm×高さ26cm
- (2) **板 2枚**  
寸法…長さ76cm×幅9cm
- (3) **角材 2本**  
寸法…長さ40cm
- (4) **ポリカ波板 1枚 (透明または半透明)**  
寸法…幅50cm×長さ80cm
- (5) **屋根土台用クギ 8本**  
寸法…長さ5cm
- (6) **屋根固定用傘クギ 6本**  
寸法…長さ4cm
- (7) **土 約40ℓ**  
種類…黒土がおすすめです。
- (8) **スコップ**
- (9) **水**
- (10) **表示札 (目印用) 適量**

### 【ご用意いただくもの】



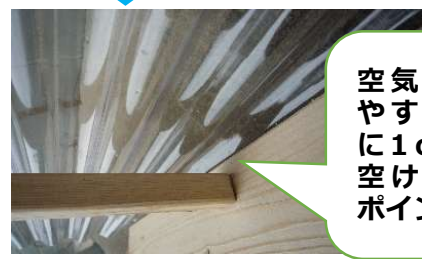
大きさは材料を工夫してオリジナルの  
キー口にも挑戦してね。  
温度・水分・通気がポイントだよ！



# 【作り方】



フタを被せたらキエー口の完成!



## 5 キエー口の使い方

### 【キエー口の設置場所】

日当たりが良いところ、風通しが良いところに設置してください。

### 【ご用意いただくもの】

#### (1) シャベル（剣先のもの）

深く掘れてよく混ぜられる形のものが良いでしょう。

#### (2) ペットボトル（ジョウロ等）

キエー口に水を入れるときに使用します。

#### (3) 小さい容器

キエー口に入れる生ごみを集めたり、持ち運ぶときに使用します。

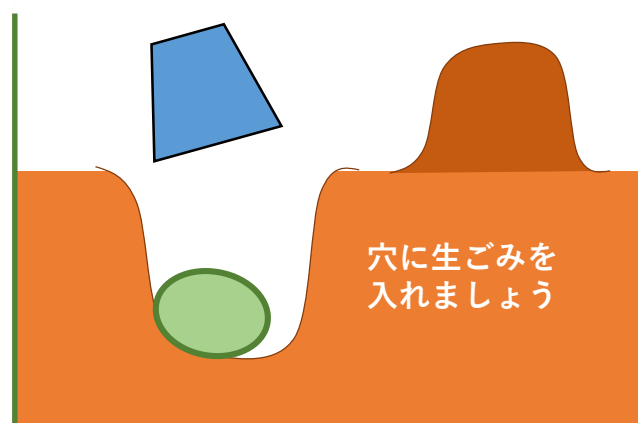
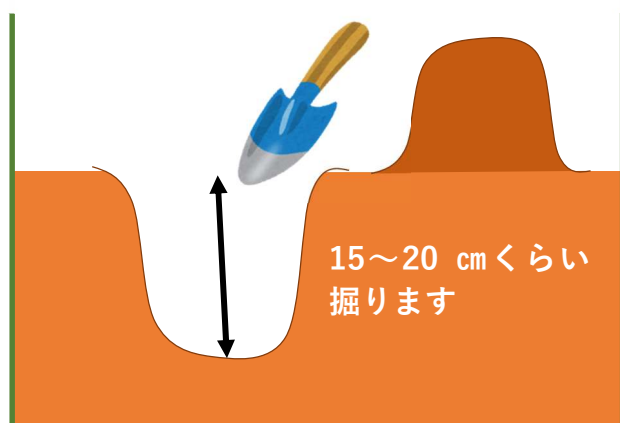
### 【生ごみの投入方法】

#### ①穴を掘ります

土を深さは 15～20 cmくらいが目安です。

#### ②穴に生ごみを入れます

生ごみの量は100g～300gくらいが目安です。投入する頻度に応じて量を調整してみましょう。



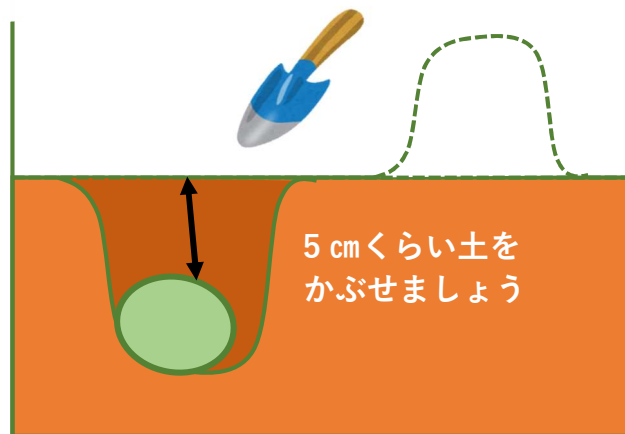
### ③生ごみを混ぜます

- 生ごみをシャベルで細かく砕いた後、水をかけて土とよく混ぜます
- 水は土団子ができる量が目安です。



### ④土をかぶせます

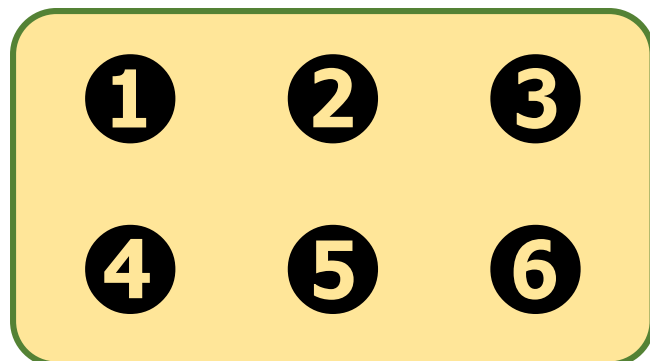
- 生ごみが完全に隠れるように乾いた土をかぶせます。
- 土の深さは約5cmが目安です。



### ⑤生ごみを入れる場所を選びます

- 生ごみを順番に入れると効率よく分解することができます。(右図：例)
- 場所や順番は目安です。生ごみの分解状況に応じて場所や投入量を調整してみましょう。

生ごみを入れる場所・順番（例）



## ワンポイント

- 生ごみを入れた場所と日が分かるように、旗等で目印を付けると便利です。
- 水の入れ物はペットボトルを再利用してキエー口のフタの上に置いておくと強風の際に重しになるため一石二鳥です。
- 土を掘った際に分解中の生ごみが出たときは、土の表面に残さないように土をかぶせましょう。虫やにおいの発生を防ぐことができます。

## 6 キエーロに入れていいもの・悪いもの

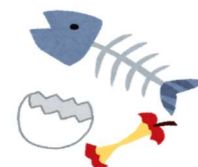
### 【分解しやすいもの（例）】

肉、魚、ハム・ソーセージ、卵、油物、ご飯、調理されたもの（天ぷら、炒めもの、煮物）、パン、果物（皮は除く）、野菜くず など



### 【分解しにくいもの（例）】

果物の皮（みかん、バナナ、オレンジなど）、卵の殻、生野菜の芯、皮、葉海草類、魚の骨、軟骨 など



### 【ほとんど分解できないもの（例）】

紙類、鳥や魚などの大きな骨、桃・ライチ・梅などの種、貝殻 など

生ごみでもいろいろなものがあるんだね。



### 【生ごみを入れるとき】

- 厚みのある野菜などを細かく切ると分解が早くなります。
- 汁物や水分の多い生ごみを入れるときは、混ぜる時に加える水分量を調節してください。
- 傷んでしまった食べ物もバクテリアは分解します。
- 1回に入れる生ごみの量が多すぎると分解が遅くなってしまい、虫やにおいの原因になってしまうので注意しましょう。

## 7 キエー口の使い方Q & A

Q 生ごみはどれくらいの期間で消滅するのでしょうか。

A 生ごみの投入量や頻度、季節やキエー口の大きさ等によって分解に必要な日数は変化しますが、夏場は土の温度が上昇するのでバクテリアの活動も活発になるため、今回ご紹介したキエー口では10日程度で生ごみは消滅すると思われます。逆に冬場は分解に時間がかかりますので、消滅期間は長くなります。また、生ごみを投入した場所を掘ると土の中に灰色のような塊が出てくるがありますが、この塊はバクテリアが生ごみを分解したものです。

Q キエー口はいつまで使用できるのでしょうか。

A キエー口は土の中のバクテリアが生ごみを分解しますので、バクテリアが繁殖できる状態である限り使用することができます。

Q キエー口に入れる水分はどのくらいが目安なのでしょうか。

A バクテリアが生ごみを分解するには水分は重要です。生ごみを入れるときに一緒に水を入れますが、「土と生ごみが軽く固まり、土団子が作れる程度」が水量の目安です。

Q 生ごみがうまく消えないときはどうすればよいのでしょうか。

A 分解できないものや分解に時間がかかるものが入っていると、なかなか生ごみは消えません。生ごみはできるだけ細かく刻むと分解が早くなります。また、分解に時間がかかるときは、再度、水をかけながら生ごみと土をかき混ぜ、空気を含ませてから埋めてみましょう。

Q キー口から臭いがするときはどうすればよいでしょうか。

A 以下の方法を試してみてください。

- 生ごみが土の表面に露出しないように、5cm程度生ごみの上に土をかぶせてみましょう。
- キー口の土に含まれる水分が多いと臭いが生じることがあります。天気の良い日にキー口のフタを開けたままにして余分な水分を蒸発させてみましょう。
- 生ごみの量がキー口の処理能力を超えている場合がありますので、投入する生ごみの量を減らしてみましょう。

Q キー口にアリや虫は出ないのでしょうか。

A アリや虫は自然界の生き物なので、全てを抑えることは難しいと思いますが、キー口に入れる生ごみの量を少量にして早く生ごみが消滅するようにすることや、キー口に入れた生ごみの上に乾いた土を5cm程度被せて生ごみが完全に土に隠れるようにするなど、アリや虫が出ないように工夫してみましょう。

Q キー口を使用すると土が減ってしまうことがあります。どうすればよいでしょうか。

A 土が減ったときは、黒土もしくは庭や畑の土（粘土質・砂交じりのものは避けた方が良いでしょう）を入れて補充しましょう。

Q キー口の大きさはどの位が良いのでしょうか。

A 今回ご紹介したキー口の大きさは見本としてご紹介したものです。生ごみを投入する量や頻度など、利用方法によってキー口の大きさを変えてみましょう。



生ごみが消えるよ！

